

日本書道ユネスコ登録推進協議会・日本書道文化協会主催
「書道」のユネスコ無形文化遺産登録実現に向けての特別揮毫会
ご案内

日時 2023年11月18日（土） 11:00～13:20

開場 10:15～ 受付時間 10:15～11:00

会場 ニューピアホール

〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー1F
<http://www.newpier-hall.jp>

主催 日本書道ユネスコ登録推進協議会
協力 書道国会議員連盟



日本書道文化協会



アクセス

東京臨海新交通ゆりかもめ 竹芝駅より徒歩約1分
JR線、東京モノレール 浜松町駅北口より徒歩約7分
首都高速1号線 芝公園出口より車で約5分、汐留出口より約5分
※ニューピア竹芝ノースタワー地下に有料駐車場あり

入場者・参加料

招待状をお送りした方で、10月10日（火）までに「出欠用紙」にて出席のお返事を
賜った約400名様限定 参加料無料

揮毫者

書家揮毫の部

漢字 新井光風（あらいこうふう）
旭日小綬章 恩賜賞・日本芸術院賞
日展文部大臣賞 日展名誉会員
猗園文会代表幹事
日本書道文化協会顧問



仮名 土橋靖子（つちはしやすこ）
日本芸術院賞 日展内閣総理大臣賞
日展理事 蛙園会代表
日本書道ユネスコ登録推進協議会副会長
日本書道文化協会常務理事



篆・仮・紋じり 永守蒼穹（ながもりそうきゅう）
日本芸術院賞 日展内閣総理大臣賞
日展会員
書道研究洪鳳社相談役
日本書道文化協会会員



高等学校書道部パフォーマンスの部

千葉県 中央学院高等学校書道部（顧問 川上緑）



長野県 松本蟻ヶ崎高等学校書道部（顧問 大澤一仁）



式次第

- ① 11:00 開会
- ② 11:00～11:06 主な来賓、役員紹介
- ③ 11:07～11:55 高等学校書道部パフォーマンスの部
千葉県 中央学院高等学校書道部 長野県 松本蟻ヶ崎高等学校書道部
- ④ 12:00～13:20 書家揮毫の部（作品揮毫と講話）
漢字 新井光風 仮名 土橋靖子 漢字仮名交じり 永守蒼穹
- ⑤ 13:20 閉会
- ⑥ 13:20～ 揮毫した作品を背景に、書道国会議員連盟議員、書家、高校生を交えての記念撮影

揮毫会の内容・ご留意事項

- ・揮毫者は平土間の低い位置で作品を書き、招待者は階段状の椅子に座って見下ろす形で揮毫会をご覧いただけるため、どの席からでも比較的よく観覧いただけます。
- ・書家揮毫の部では、大型スクリーンに手元、筆先を投影いたします。
- ・写真や動画の撮影は可能ですが、立ち上がったたり、席から移動したりすることはご遠慮ください。
- ・楽曲を伴う動画の配信等は、著作権との関係からご遠慮ください。
- ・飲食はホワイエでのみ可能です。ホール内では蓋の付いた飲料の簡単な水分補給のみ可といたします。

ご参考 これまでのユネスコ登録推進運動の経緯

2013.11.27	書道国会議員連盟設立（河村建夫会長）
2014.11.4	高木聖鶴（文化勲章受章者）、日比野光鳳（文化功労者、日本芸術院会員）、井茂圭洞（日本芸術院会員）の3書家連名で、青柳正規文化庁長官に「書道」をユネスコに登録するための要望書を提出
2015.4.4	日本書道ユネスコ登録推進協議会設立 （荒船清彦会長 発足団体：全国書美術振興会、全日本書道連盟、日本書芸院）
2016.3～9	47都道府県に地域代表委員を立て、全国規模の賛同団体署名運動を実施 14,192団体から賛同団体署名を得る（うち地方自治体は、道府県44件、市区町村等1,470件）
2016.9.5	ユネスコ協議会の河村建夫特別顧問を立会人とし、荒船清彦会長ほか2名から宮田亮平文化庁長官に、要望書、有識者6氏からの推薦状、賛同団体署名を手交
2017.2.22	文化審議会が「書道」を含む生活文化をユネスコ無形文化遺産の提案対象とする方針を公表
2017～2018	関西国際空港、成田国際空港ギャラリーで空港利用者等を対象に「日本の書道文化展」を開催
2018.3 ～2019.1	「書道文化に関する基礎調査」「書道団体実態調査」を実施 調査用紙約4万枚を配布、5,207件（回答率13%超）の回答協力を得る 152頁に亘る「書道文化に関する基礎調査報告書」を発行
2019.1～2023.2	日本書道ユネスコ登録推進基金への記念品付き寄付を実施、ピンバッジ3万個を制作し配布
2020	文化庁の生活文化調査研究事業（書道）への協力
2020.6.11 ～6.21	国立新美術館で『日本の自然と書の心「日本の書200人選－東京2020大会の開催を記念して』を開催（主催 東京2020オリパラ記念書展実行委員会、文化庁、（独）日本芸術文化振興会）
2020.11.11	文化審議会文化財分科会で文化財保護法案の審議開始 ヒアリングにおいて高木聖雨ユネスコ協議会副会長が文化財保護法の改正を要望
2021.1.15	文化審議会文化財分科会が文化財保護法改正等を提言
2021.6.14	文化財保護法改正案が成立、施行 登録無形文化財制度が創設
2021.8.26	日本書道文化協会設立（井茂圭洞会長）
2021.9.12	講演会「つなごう日本の書道文化 ユネスコの無形文化遺産に－ユネスコの遺産事業としての無形文化遺産」を山口県・国際ホテル宇部で開催 講師 佐藤地（元ユネスコ日本政府代表部特命全権大使）
2021.12.2	10月文化審議会答申に基づき、「書道」が国内初の登録無形文化財に決定 日本書道文化協会が文部科学大臣から「書道」の保持団体に認定
2022～現在	日本書道文化協会によるシンポジウム（文化財登録記念）、特別揮毫会（年2回）、高等学校への書家派遣事業（年3校）、街なか書道体験（一般や子ども対象）の開催 研究助成事業の公募開始
2022.5.18	書道国会議員連盟が、次のユネスコ登録提案候補を「書道」とすることを政府に求める決議
2022.6.2	末松信介文部科学大臣に対して、書道国会議員連盟の塩谷立会長、奥野信亮幹事長、関芳弘事務局長が決議文を手交して要望
2023.2.2	永岡桂子文部科学大臣に対して、書道国会議員連盟の塩谷立会長、末松信介会長代行、関芳弘事務局長、ユネスコ協議会の田中壮一郎会長、井茂圭洞、高木聖雨、星弘道各副会長が要望
2023.5.10	書道国会議員連盟総会で、議連に対して、次のユネスコ登録提案候補を「書道」とする日本書道ユネスコ登録推進協議会・日本書道文化協会連名の要望書を提出
2023.5.23	書道国会議員連盟が、次のユネスコ登録提案候補を「書道」とすることを政府に求める再決議
2023.6～8	「書道」をユネスコ登録提案候補にするための書道団体活動実態調査を実施
2023.11.18	ニューピアホールで『「書道」のユネスコ無形文化遺産登録実現に向けての特別揮毫会』を開催

お問い合わせ 日本書道ユネスコ登録推進協議会・日本書道文化協会

〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-1 デルックス溜池山王6階 全国書美術振興会内

TEL 03-3568-2071 FAX 03-3568-2072

E-mail info@shodoisan.jp http://www.shodoisan.jp/

※ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)登録を目指す揮毫会のため、国連公式色にあやかり、本チラシを淡い青色の地・白文字で構成しました。